



2026 年 9 月 28 日

各報道機関 御中

高次脳機能障害を多方面から考える － 第 18 回宮崎リハビリテーション講習会を開催 －

この度、高次脳機能障害をメインテーマとして取り扱う「第 18 回宮崎リハビリテーション講習会」を開催することとしましたので御案内させていただきます。

高次脳機能障害は、物を無くしたり予定が分からなくなる「記憶障害」、気が散りやすく仕事上でのミスが多くなる「注意障害」、感情のコントロールができない「感情障害」のような様々な症状があり、日常生活にさまざまな困難が生じますが、外見からは障がいがあることが分かりにくいいため、周囲からの誤解を受けたり、本人や家族の負担も大きくなることが多く、特別な支援や周りの理解が必要となってきます。

宮崎大学医学部リハビリテーション科・整形外科では、自動車事故等で高次脳機能障害を患った方やその家族等を対象とした講習会を継続して開催しており、今年は、県内で高次脳機能障害のリハビリテーション診療に従事している鈴木幹次郎氏（早稲田クリニック 副院長）、当事者の立場から普及啓発活動を実践している北島麻衣子氏（かけはしプロジェクト 代表）の 2 名をお迎えします。

リハビリテーション関係者、行政職員だけでなく、当事者・ご家族の方々などより多くの方々にご参加いただければと考えておりますので、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載していただくとともに、当日の取材についてご検討いただければ幸いです。

記

日 時：2026 年 11 月 29 日（日）9 時 30 分～11 時 45 分（受付は 9 時から）

場 所：宮日会館 11 階「宮日ホール」（高千穂通 1-1-33 宮日会館）

参 加 費：無料（事前申込不要）

講演内容：詳細は別紙をご参照ください。

<お問合せ先>

医学部リハビリテーション科・整形外科

TEL:0985-85-0986 Email: brain@med.miyazaki-u.ac.jp

<発信元>

総務広報課広報係

TEL:0985-58-7114 Email: kouhou@miyazaki-u.ac.jp

第18回 宮崎リハビリテーション講習会

高次脳機能障害 市民公開講座

記憶障害



遂行機能障害



注意障害



対人関係の悪化



高次脳機能障害とは、交通事故、脳梗塞や脳出血などで脳に損傷を受けたため、記憶や感情などに障害が起きた状態です。

講演 1 9:30～10:30

「高次脳機能障害の長期予後と脳機能局在」

鈴木 幹次郎 先生 (早稲田クリニック 副院長)

参加費
無料

講演 2 10:45～11:45

「高次脳機能障害と生きる～当事者として支援法に期待すること～」

北島 麻衣子 様 (かけはしプロジェクト 代表)



日程

2026年 11月 29日 (日)
9:30～11:45 (受付 9:00～)



会場

宮日会館 11階「宮日ホール」
(宮崎市高千穂通 1-1-33 宮日会館)
※飲食物の持ち込みはできません。



対象

定員 200 名程度
※どなたでもご参加できます。
※事前申し込みは不要です。



駐車場はございません。
お近くのコインパーキングをご利用ください。

お問い合わせ

宮崎リハビリテーション講習会実行委員会
(宮崎大学医学部リハビリテーション科・整形外科内)

0985-85-0986

brain@med.miyazaki-u.ac.jp